

事業名：小倉総合PTAお楽しみ会（魚釣り・ボウリング）

実施日時：令和5年9月1日

場所：小倉総合特別支援学校 多目的教室・上下肢学習室

費用：384,722円（内 釣り竿制作代 20,000円）

◇実施の目的

PTAのお楽しみ会として、魚釣りゲームを行った。

本校には肢体不自由・知的障がい・視覚障がい・聴覚障がい・病弱（慢性疾患）等、様々な実態の児童・生徒が在籍している。そのため、魚釣りの経験がない児童・生徒もいる中、本校の先生に依頼し、釣った感覚が分かるようにした竿を複数作成してもらい、PTAお楽しみ会のゲームとして実施した。

◇事業の効果

児童・生徒に合わせた釣り竿を用意したことで、実際に魚を釣った時のような感覚を体験することができ、お楽しみ会としての「楽しさ」を味わうことができた。魚を釣った児童・生徒から「釣ったら竿が震えて、本当に魚を釣ったようだった。楽しかった。」と感想を聞くことができ、大変好評であった。

◇事業写真



◇事業を振り返って

本校の子どもたちは、釣りに行く機会がほとんどなく、魚釣りの疑似体験ができるものとしてお楽しみ会の中で釣りコーナーを作った。

振動する装置の付いた釣り竿に磁石・フックの付いた2種類、振動する装置はなくフックだけが付いた物の計3種類があり、振動が苦手な子どもには振動なしの竿、手を動かすことが難しい子どもには磁石付きの竿等、子どもに合わせて選んでもらえるようになっている。

ゼリー飲料を入れた封筒に魚の絵を貼り、それを釣り上げると釣ったものの重みで振動が手元に感じられるギミックになっていて、子どもたちにも好評だった。

振動なしのフック付き竿は大人が使っても意外と難しく、釣り上げがいきなり、子どもたちだけでなく、周りの保護者や教職員も一緒に盛り上がる楽しい時間となった。竿は、貸し出せるようにしているので、授業でも活用していきける。遊びの一環として、楽しみながら興味の幅を広げられるのではないかと、期待している。